

令和元年度決算における予算の執行状況について

平成30年度

令和元年度

令和2年度

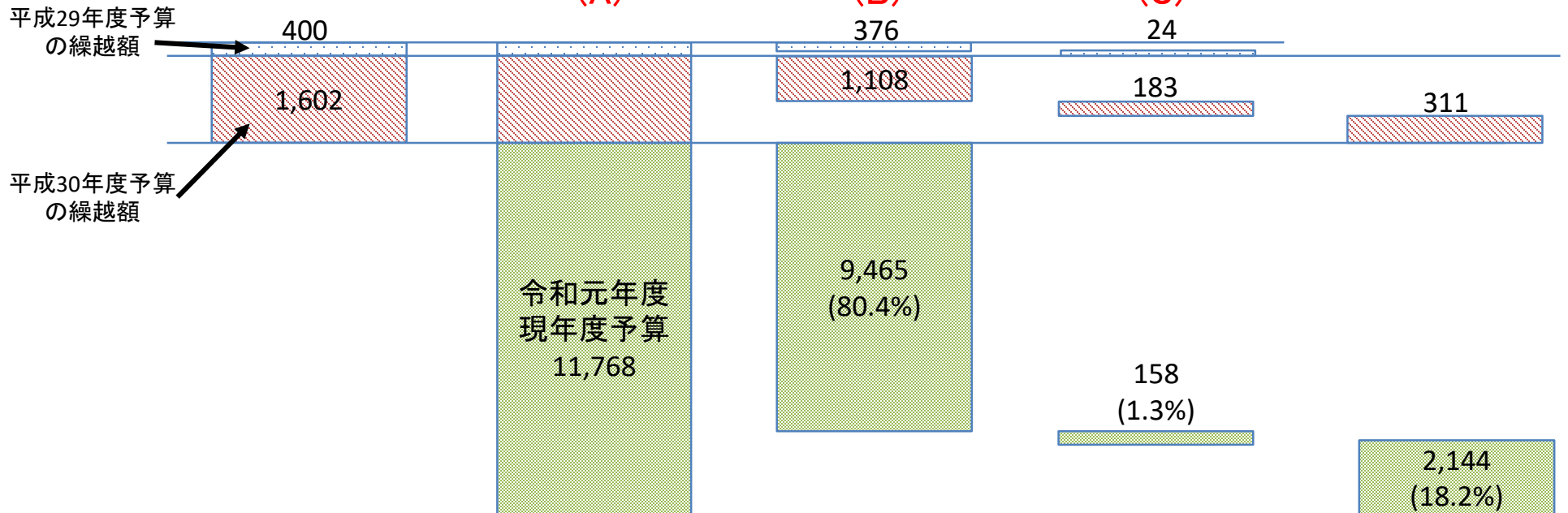
繰越額
2,003億円

繰越額+現年度予算額
1兆3,771億円
(A)

決算額
1兆950億円
(B)

不用額
366億円
(C)

繰越額
2,455億円



解説

$$(B) / (A) = 79.5\%$$

・決算額(B)の繰越額+現年度予算額(A)に対する割合である「予算の執行状況」は79.5%となり、震災後低い状況が続いています。震災分予算について、関係機関との調整に日数を要したことや建設資材の不足などにより、年度内での完了が難しくなっており、翌年度への繰り越しが多くなっていることによるものです。

(参考)平成23年度75.5%、平成24年度76.1%、平成25年度75.1%、平成26年度74.3%、平成27年度76.5%、平成28年度76.1%、平成29年度79.6%、平成30年度82.6%

・不用額(C)は、その多くが震災分の繰越事業の精算確定に伴うものとなっています。また、再度の繰越ができずに不用とした事業は、令和2年度以降に改めて予算を計上します。

※一般会計のみを対象としています。また、四捨五入のため、積み上げと計が一致しない場合があります。